2019 年度２学期　１学年イヨボヤプラン（ミラクルⅠ）

2学期　村上を知る～ポスターセッション～

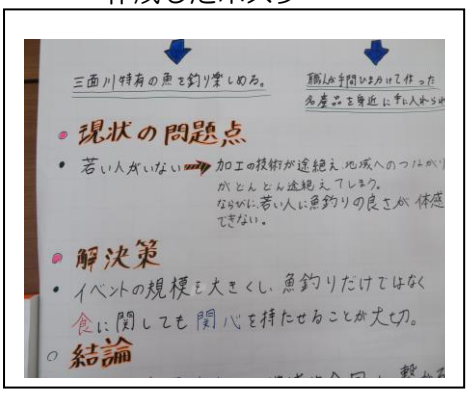
2学期は1学期に行った「キャリア教育講演会」と「事業所訪問」をとおしてわかったことや考えたことをポスターにまとめました。単なる事業所の紹介にとどまらず、その業界が抱える問題や村上地域の課題までとらえた内容になるよう取り組みました。

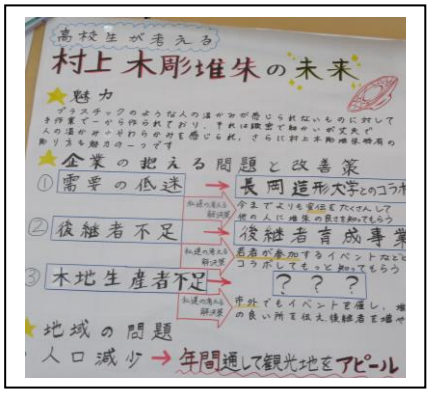
10月①　ポスター作成

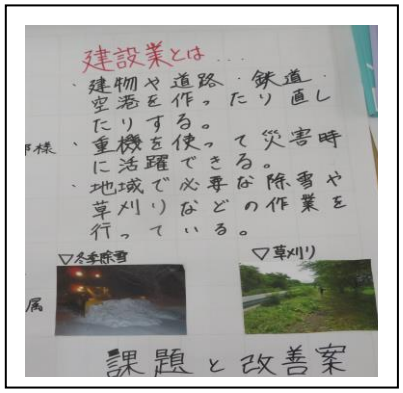
事業所で取材したことや自分たちが考えたことをポスターにまとめました。取材内容を取捨選択し、自分たちが伝えたいことがはっきりわかるようにしました。

クイズ形式になっていたり、写真を貼って見やすくしたりと工夫を凝らしたポスターも多くありました。

作成したポスター







11月②　2年生「村高ゼミ発表会」見学

11月29日に行われた2年生の「村高ゼミ発表会」を見学しました。2年生のプレゼンテーションを聴き、相手に伝わる話し方や資料の作り方を学んで、ポスターセッションの参考にするとともに、来年度自分たちが取り組むプロジェクトを知ることもできました。

※2年生「村高ゼミ」の詳細は、「イヨボヤプラン2年2学期」のページをご覧ください。

12月③　ポスターセッション（事業所訪問発表会）

12月6日には自分たちがまとめた内容を発表しました。各班とも交代で説明役を務めながら、他の班の発表を聴いて回りました。「相手にわかりやすく伝える力」「相手の言いたいことを正確に理解する力」といった、他者とのコミュニケーションに不可欠な力の重要性に気付く機会になったと同時に、地域や企業が抱える課題を理解することもできました。

２年生も発表を聴きに来ました

【ポスターセッションを終えての感想】　※抜粋

○知らない人とも積極的に話し合える力がついたと思う。事業所訪問の最初の打合せの時、あまり喋れなくて、話が進まなかったので、自分から「こうするのはどう？」と積極的に案を出すように心がけた。そしたら班の人たちとも徐々に話せるようになり、ポスターもしっかり完成できたので良かった。

○協調性が格段に上がり、他者と協力するのに抵抗なく、相手の意見と自分の意見の対立も、ベストな案を出して解決できた。

○高校では自力で調べる、ということが多々あったように感じます。その中で「どうしたら調べたいことにたどりつけるか」ということを考え、試行錯誤して調べたりしたので力が付いたと思います。

○事業所訪問では、普段何気なく暮らしている「村上」の問題やいいところについて考えて、そこから広げてどうすればもっと村上がにぎやかになるかまで考えられた。

3学期のイヨボヤプラン

１年3学期は「村上市議会議員との懇談会」をとおして、実際に村上の諸課題に取り組む市議の皆さんから、村上市の現状をお聞きします。

また、「問いを立てる力」を養成するために、小論文の学習も行います。自分なりに問いを立て、考えたことを論理的に組み立てていく、という力を養い、2年次の「村高ゼミ」へとつなげていきます。